



令和7年度第2回北区地域公共交通会議

赤羽西地域への新たな地域公共交通導入に
向けた検討状況について

①これまでの経過

〔検討経緯〕

令和6年10月25日	北区地域公共交通会議 赤羽西地域部会設置
令和6年12月3日	第1回赤羽西地域部会開催
令和7年2月26日	第2回赤羽西地域部会開催
令和7年3月25日	令和6年度第3回北区地域公共交通会議開催
令和7年8月4日	第3回赤羽西地域部会開催（書面開催）
令和7年9月～	アンケート調査

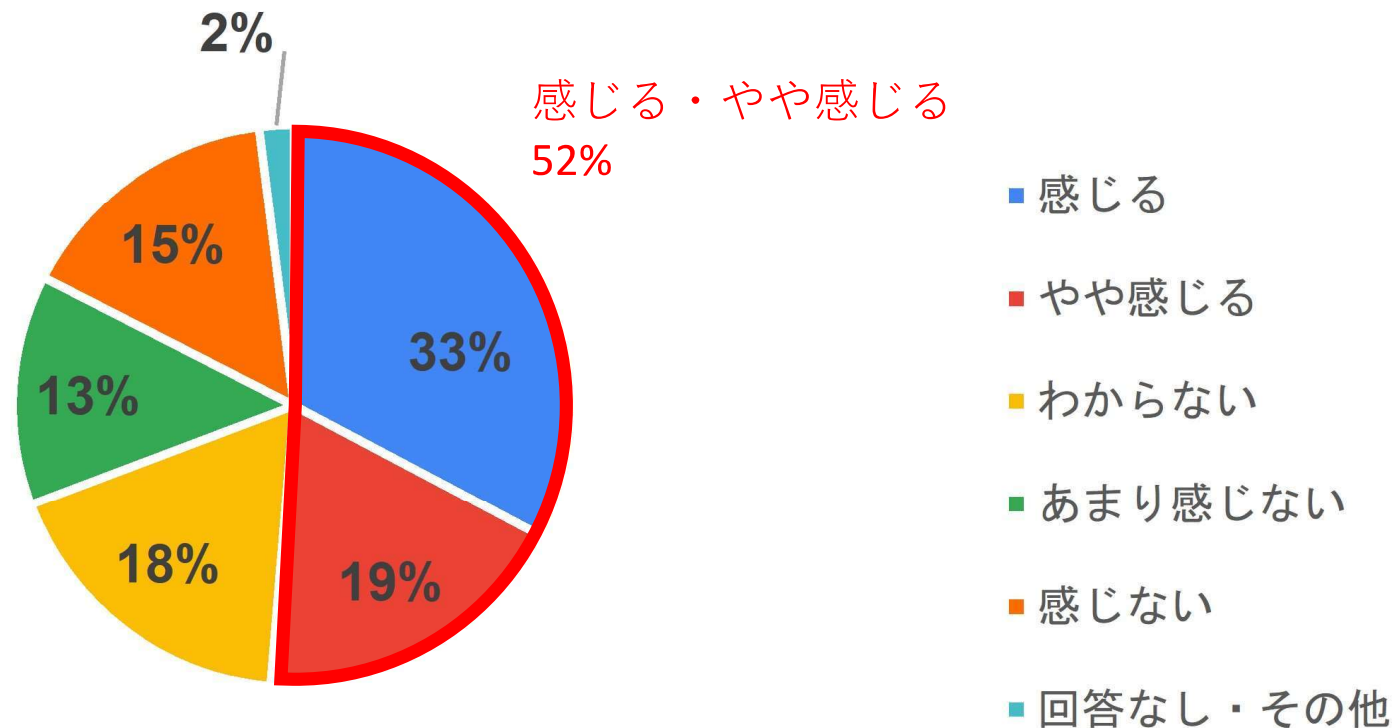
対象	地域住民
調査方法	アンケート調査票を郵送配布、郵送またはWEBで回答
調査対象	18歳以上の赤羽西1～6丁目、西が丘1～3丁目、十条仲原3・4丁目、上十条5丁目の住民1,490人
回答者数	452人（回収率30.3%）
調査期間	令和7年9月1日（月） ～ 令和7年9月22日（月）

②アンケート調査結果

【全域】

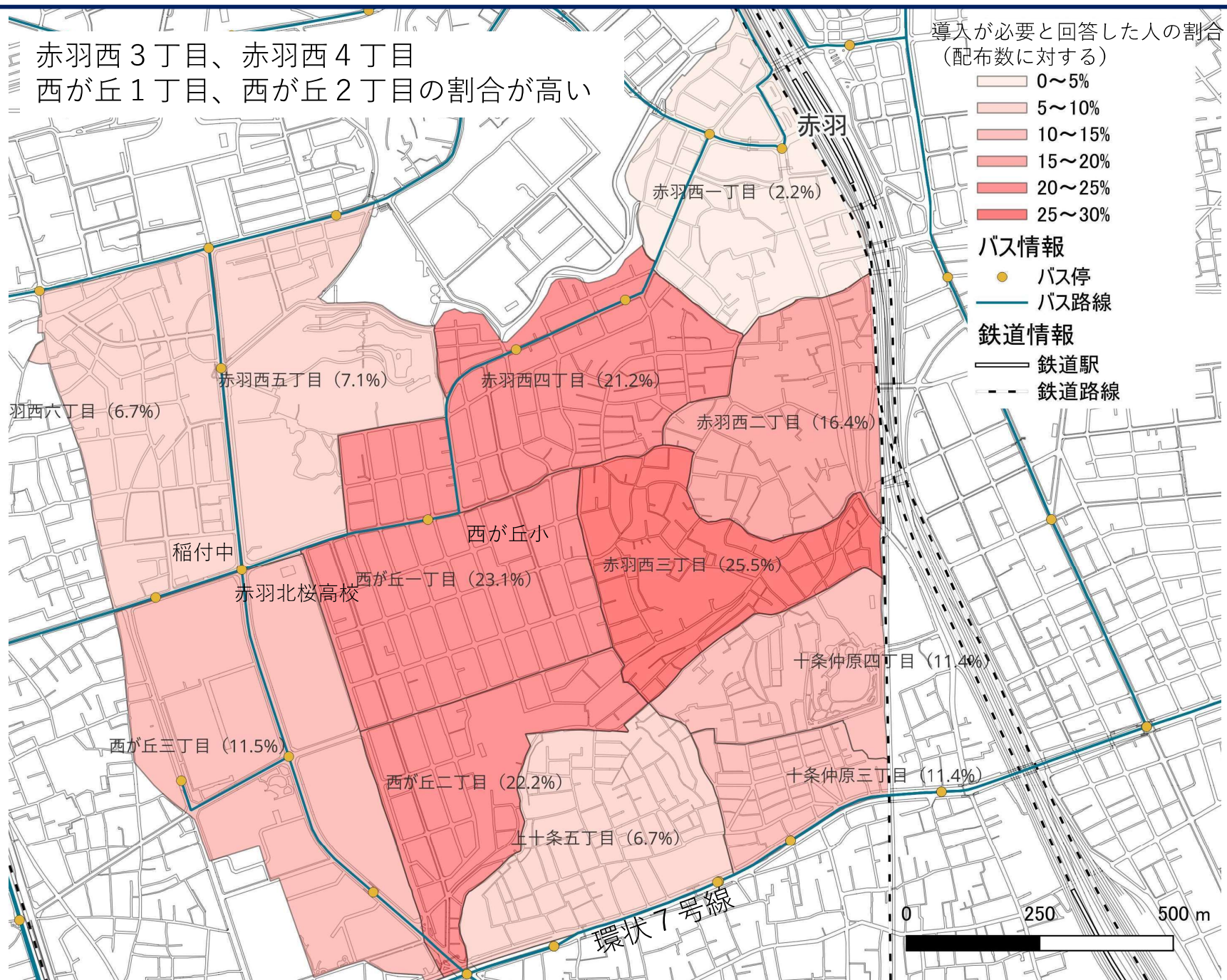
●新たな公共交通の導入の必要性

- 赤羽西地域に新たな公共交通の導入の必要性を感じる人は52%で過半数を上回る。



②アンケート調査結果

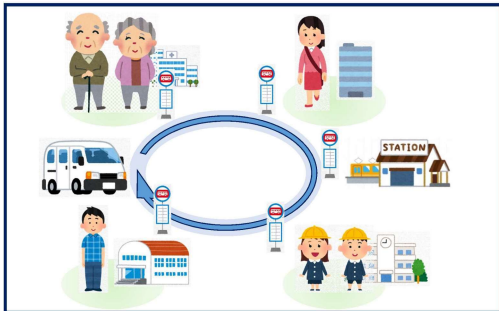
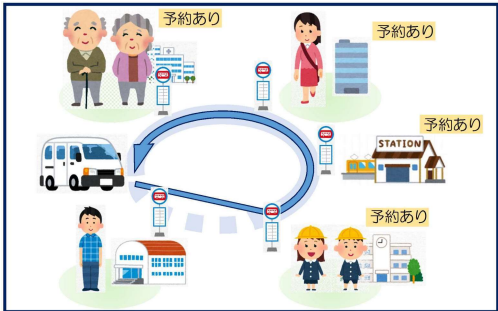
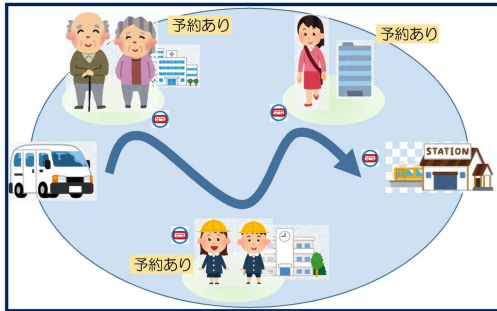
赤羽西 3 丁目、赤羽西 4 丁目
西が丘 1 丁目、西が丘 2 丁目の割合が高い



②アンケート調査結果

●アンケート調査結果

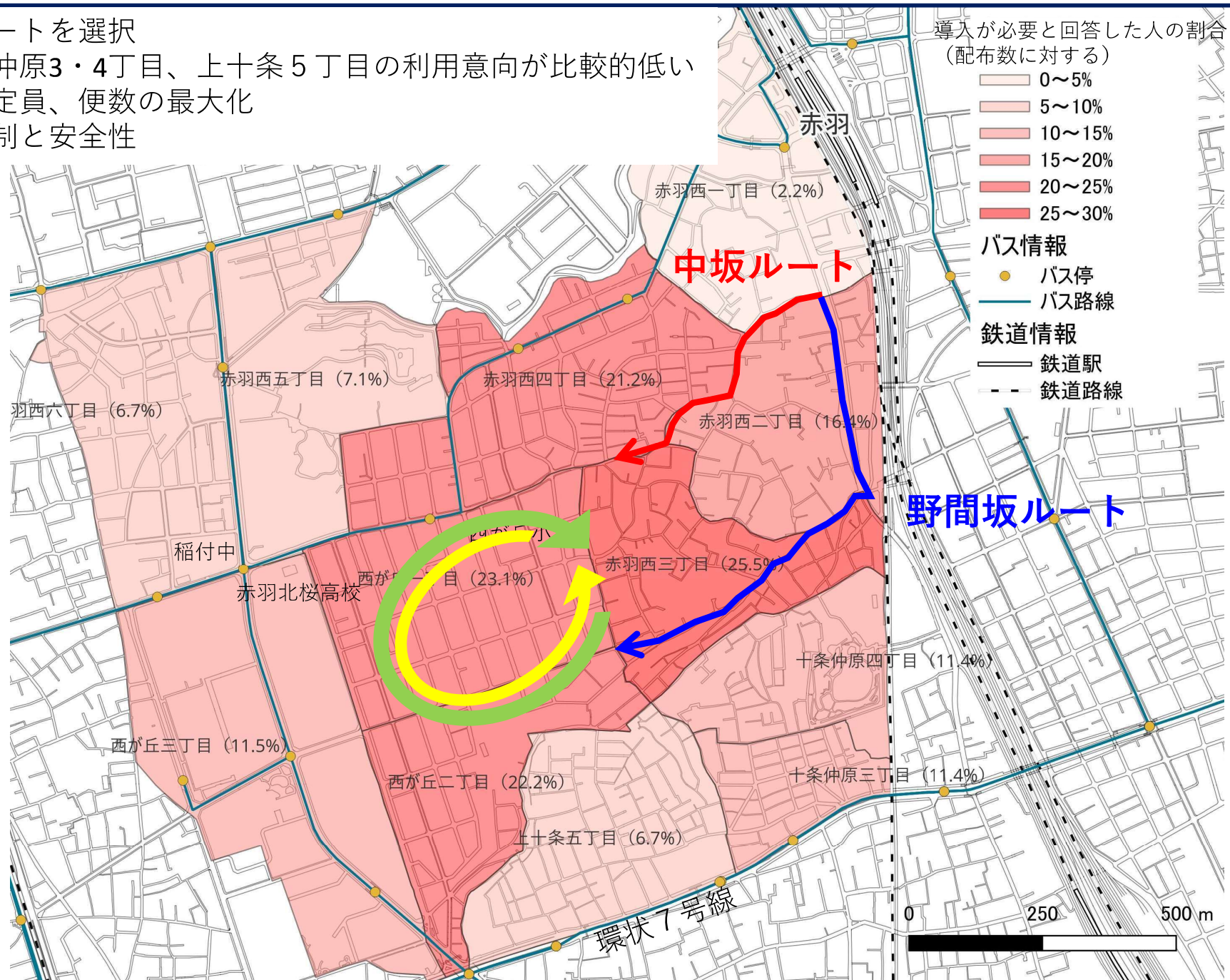
- 新たな交通手段の運行形態については、「路線定期」が赤羽西地域に適していると思う人が約73%で最も多い。

	路線定期	路線不定期	区域運行
イメージ			
概要	路線バスのように、あらかじめ定められたルートを決められた時刻に運行する方式。	路線バスのようにバス停で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。	タクシーのように、運行ルートは定めず、予約に応じ乗降場所間を最短経路で結ぶ方式。
赤羽西地域に適していると思う人の割合	72.8% (329人)	23.5% (106人)	29.4% (133人)

③ルート選定

中坂ルートを選択

- ・ 十条仲原3・4丁目、上十条5丁目の利用意向が比較的低い
- ・ 乗車定員、便数の最大化
- ・ 定時制と安全性

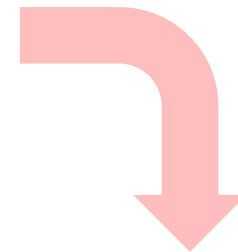


③ルート選定

●新たな公共交通が導入された場合の利用頻度（アンケート結果より）

問 5 -④利用頻度

(N= 452)	実数	割合
週6～7日	18	4.0%
週4～5日	35	7.7%
週2～3日程度	78	17.3%
週1日	51	11.3%
月に2～3日	70	15.5%
月に1日以下	106	23.5%
回答なし・その他	94	20.8%



圏域人口：15,782人
(ルート200m内)

利用意向：19.06%

実利用率：3割

(他事例参照

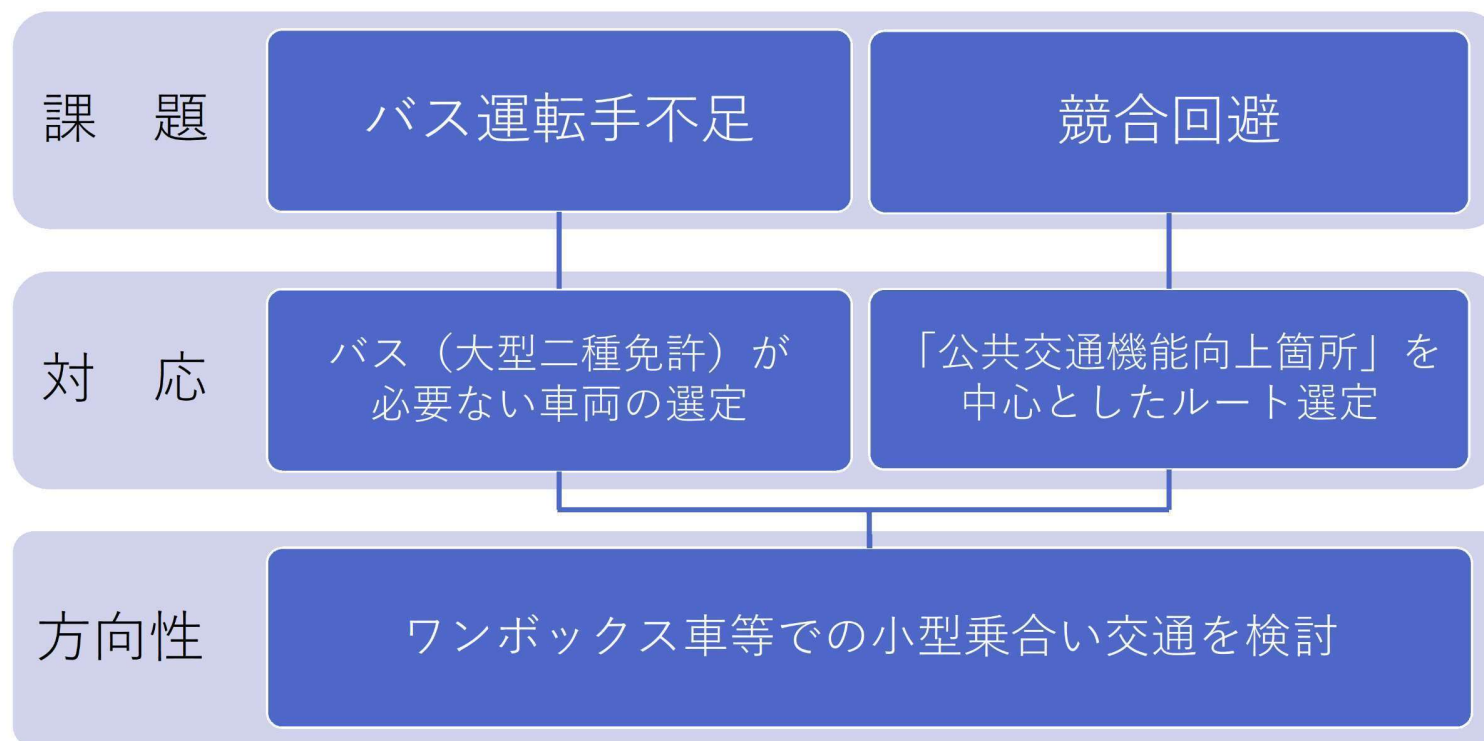
利用実績数÷利用意向数)

利用頻度	割合	年間利用数	想定実利用数
6回/週	1.21%	59,483回	17,845回
4回/週	2.01%	66,093回	19,828回
2回/週	4.43%	72,702回	21,811回
1回/週	2.75%	22,582回	6,774回
2回/月	3.49%	13,219回	3,966回
1回/月	5.17%	9,787回	2,936回
計	19.06%	—	73,159回

$73,159 \text{ 回} \div 365 \text{ 日} = \text{約} 200 \text{ 人/日}$

③車両選定

〔見直し方針〕

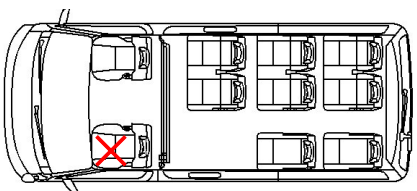
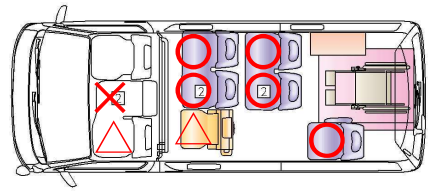
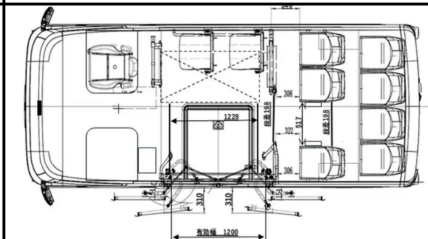


〔要件〕

- ①中坂ルートで運行可能な車両
- ②旅客定員9人（約200人/日÷22便程度）以上
- ※バリアフリー適合（車椅子）は可能な限り確保

③車両選定

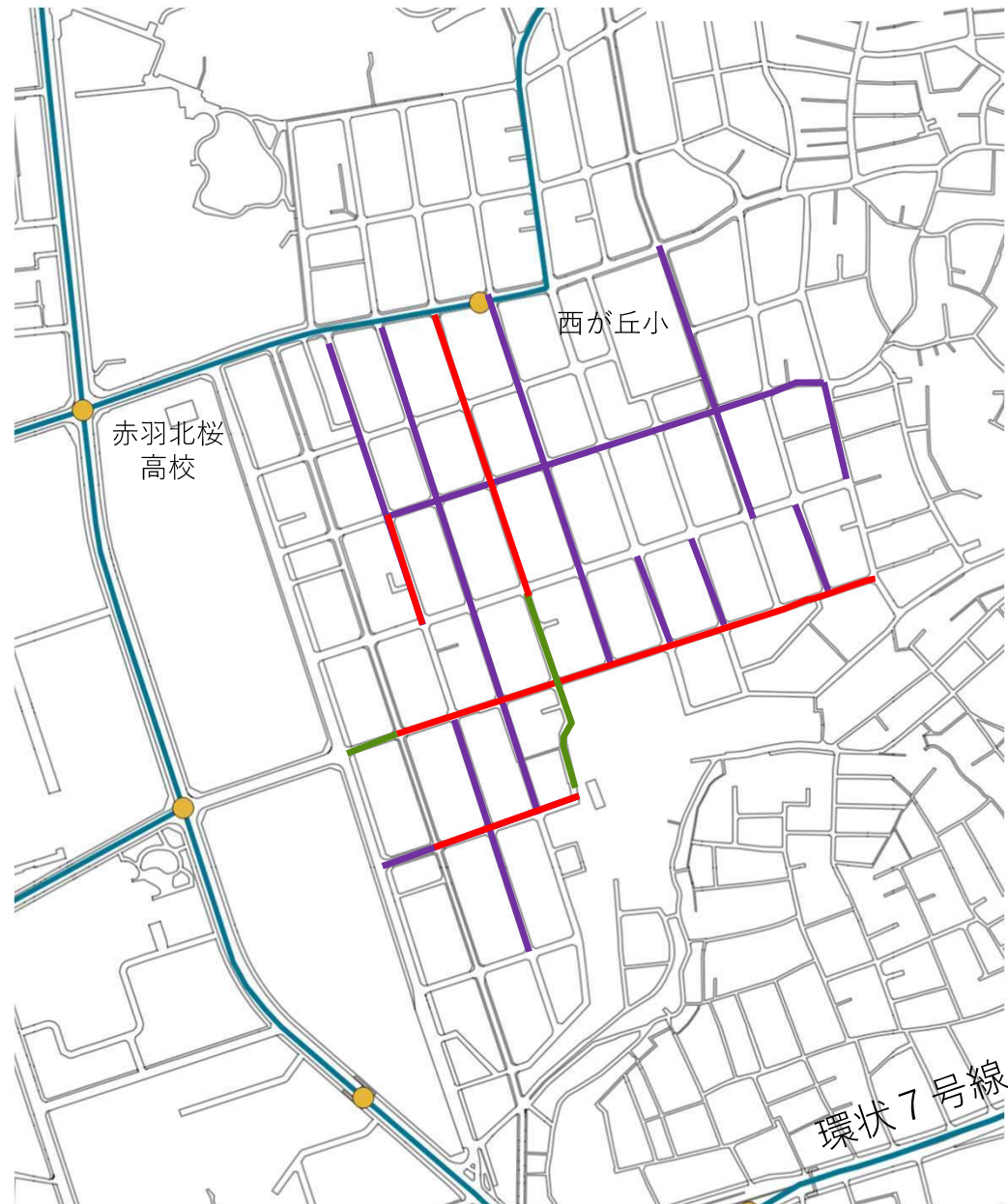
〔候補車両比較〕

	ハイエース (ロングワイドボディ)	ハイエース (ロング・標準ボディ)	E1	e-Palette
モデル				
メーカー	トヨタ	トヨタ	EVE-カーズ・ジャパン	トヨタ
全長	4,840mm	4,695mm	5,380mm	4,950mm
全幅	1,880mm	1,695mm	1,900mm	2,080mm
旅客定員	8人(座席8)	5人(座席5+車いす専用1)	9人(座席7+跳上2)	16人(座席4+跳上3+立ち9)
座席配置	 ※DXベース			 車いすフットレスト固定
バリアフリー	不適合	適合	適合	適合

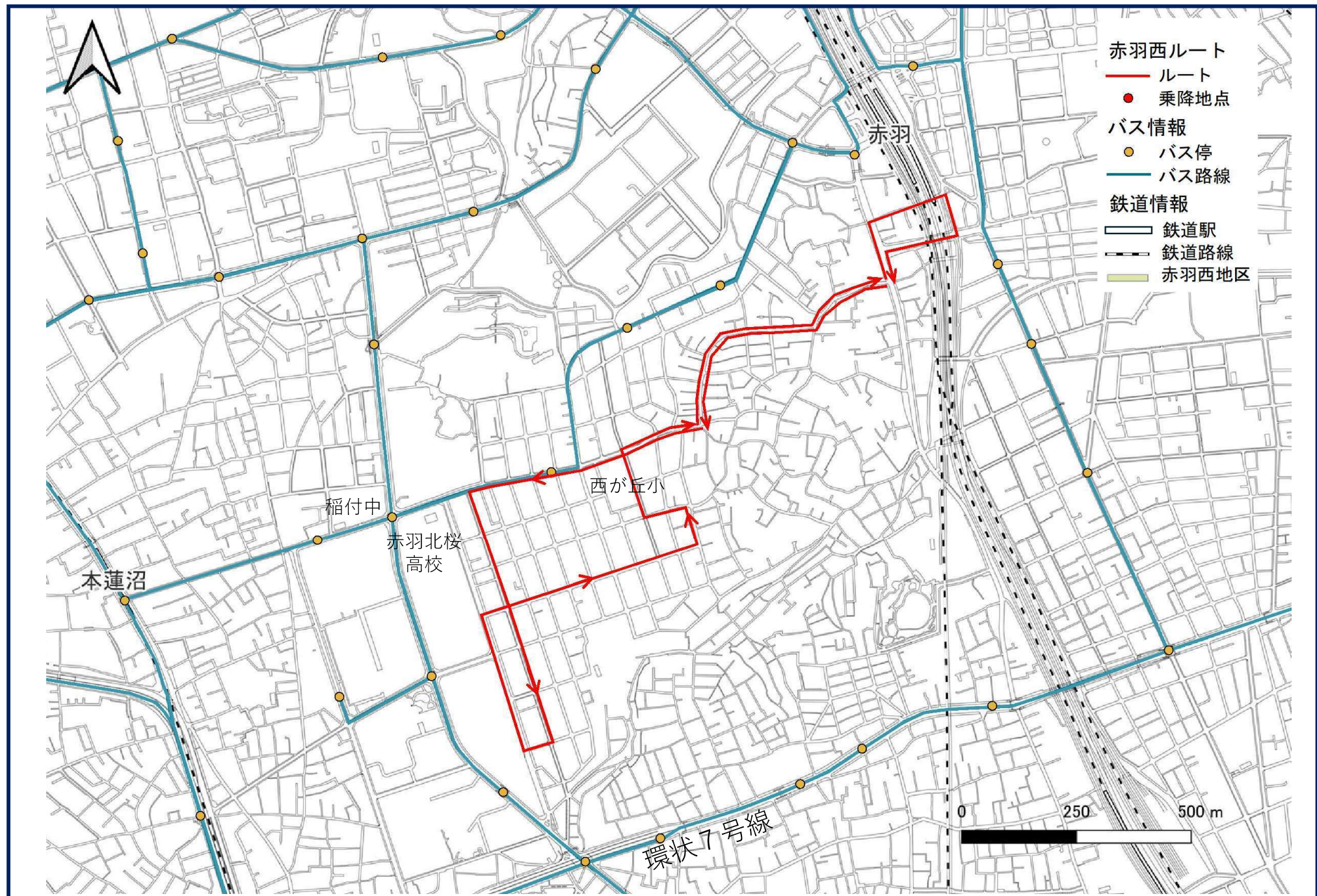
旅客定員やバリアフリー適合等を総合的に比較した結果「トヨタ・e-Palette」を想定してルートを含む具体的な運行計画を検討する。

④ルート案について

- 時間規制
- 時間規制+大型規制
- 大型規制



④ルート案について



④ルート案について

〔ルート案設定の考え方〕

〔諸条件〕

- 1台で運行
- 9時台～19時台の運行
- 2便/時間（約22便/日）
- バス停15か所程度

- 各地域と主要な鉄道駅である「赤羽駅」を結ぶ
- 付近を運行する路線バスとの競合を避ける
- 交通規制区間や幅員の狭い区間を避ける
（大型車両規制、時間規制等）
- 運行によりカバーされるバス停利用圏ができるだけ大きくなるよう配慮

⑤今後の予定

〔スケジュール（案）〕

	2025年度 (R7年度)						2026年度 (R8年度)											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域公共交通会議			令和7年度 第2回 ・運行形態、ルート	令和7年度 第3回 ・運行計画(素案)				令和8年度 第1回 ・事業者選定			令和8年度 第2回 ・運行計画(案)				適宜開催 →			
赤羽西地域部会				令和7年度 第3回 ・運行計画(素案)				運行事業者選定 (運行計画(案)の提案)			令和8年度 第1回 ・運行計画(案)						試験運行開始 →	
	運行形態・ ルート検討		運行計画(素案)作成					運行計画(案)作成										